

# 分科会 21

## 学校メンタルヘルスリテラシー教育

篁宗一（聖隷クリストファー大学）  
加藤玲（新宿フレンズ）  
松浦佳代（東京医科歯科大学大学院）  
鴨澤小織（日本社会事業大学）  
上松太郎（横浜市立大学大学院）他

私たち学校メンタルヘルスリテラシー教育研究会が、思春期子どもたちに学校でのメンタルヘルス教育を届けることの意義と、期待できる未来について、少しでも多くの方々にメッセージをお届けしたいと考えて、この分科会を企画し3年目を迎えました。今回は、学校メンタルヘルスに関連する出来るだけ多くの情報を皆様へと発信させていただくために、講義形式での分科会を行ってみました。昨年同様50名近い様々な立場の方々にご参加いただき、多くのご賛同の声をいただく事が出来ました。

### ①学校メンタルヘルスリテラシーとは？（20分）篁宗一

学校メンタルヘルスリテラシー教育研究会の取り組みは、平成15年より開始し12年目に入っています。これまでの研究成果報告とともに、この取り組みの必要性を参加者の方々に呼び掛けていただきました。

### ②海外における学校メンタルヘルスの現状について（30分）松浦佳代・上松太郎

学校メンタルヘルスリテラシーの海外での取り組みは、わが国の取り組みの数歩先を歩んでおります。そこで今回は、北欧フィンランドの自殺予防対策を端に発せられた取り組みと児童教育プログラム FRIENDS をご紹介させていただきました。また合わせてオーストラリアでの取り組みである MIND MATTERS プログラムをご紹介させていただきました。

### ③学校メンタルヘルスリテラシープログラムの詳細について（50分）加藤玲・上松太郎

私たち学校メンタルヘルスリテラシー教育研究会の教育プログラムは、児童・教員・保護者の各対象に向けたプログラムを開発しております。そこで今回は、加藤さんより教員向けプログラムの詳細についてと、ご家族の立場から感じる学校メンタルヘルスリテラシーの必要性をお話しさせていただきました。また児童向けプログラムに関しては、参加者の方々にご協力いただき、学校での授業実践を再現させていただきました。

### ④学校開拓の方法と地域の現状（40分）上松太郎

昨年までの分科会で多く寄せられていたご質問にお答えするために、神奈川県と東京都での学校開拓の取り組みを中心に活動状況をご紹介させていただきました。

《上松太郎（横浜市立大学大学院）》